

会議録件名 2019年度第2回“夢”まちプロジェクト推進会議	主管課 町田市経済観光部産業政策課
日時 2019年5月23日(木) 午前10時30分～午前12時00分	場所 町田まちづくり公社 地下1階会議室
出席者 【委員】 大塚議長、増山副議長、米増委員、宮本委員、立木委員、鈴木委員 【中心市街地活性化協議会事務局】 町田商工会議所 三嶋氏、 町田まちづくり公社 佐藤氏、鈴木氏 【市事務局】 産業政策課 遠藤担当課長、萩原担当係長、増田 地区街づくり課 田中担当係長、新井担当係長	

1 「まちづくり計画」について

(1) 中活協からの報告

①まちづくり部会

- ・町田第一地区町内会・自治会連合会及び第二地区町内会・自治会連合会には、地域住民への歩行空間に関するアンケートの配布が完了し、5月末を返送期限として現在回収中である。調査範囲が広いので、集計に時間がかかる見込み。
- ・3月に行った原町田中央通りの荷捌き実態調査については、5月末までには報告書ができる予定。

②にぎわい部会

- ・特に動きはなし。

③広報部会

- ・引き続き、Googleカレンダーを使用して、部会員同士でイベント情報等の共有を行っている。5月24日の中心市街地活性化協議会全体会で部会員と今後の取り組みについて話す予定である。

④その他

- ・9月20日から11月20日まで開催されるラグビーワールドカップについて、東京都商店街振興組合連合会からの情報によると、商店街でのフラッグ掲出は8月中旬から開催終了までとし、その後はオリンピック・パラリンピックのフラッグに掛け替えるという話が出ている。今後、各商店街へのアンケート本調査がなされる予定である。イルミネーションの実施等、商店街毎に事情は異なるが、中心市街地全体でフラッグを掲出してこそ雰囲気が出る。手続きは個別でも、各商店街で足並みを揃えられるよう、統一的な考え方を決められると良い。
⇒オリンピック・パラリンピック等国際大会推進課に統一的な考え方を示すよう依頼する。

(2) 市からの報告

①地区街づくり課

- ・原町田中央通りのまちづくりについて

「町田市中心市街地まちづくり計画」プロジェクト2「個性と魅力あふれる商店街づくりの推進」の先行検討地区として、原町田中央通りのまちづくりを進める件について、5月24日の全体会で市から説明する内容を次の通り確認した。

- ✓ 2019年3月に開催した、模型を使って通りの未来をイメージするプレワークショップの結果概要
- ✓ 2019年度に開催する、通りのまちづくり構想をまとめるワークショップの概要及び参加者募集チラシ案
- ✓ 通りの無電柱化を見据えた地下埋設物調査のお知らせ

さらに、全体会では説明しないが、ワークショップの開催にかかる費用の一部を中心市街地活性化協議会が負担することを提案した。

【協議の結果決定した事項】

- ワークショップは、町田市が主催し、中心市街地活性化協議会は協力の立場とする。
- 協力の立場であるため、中心市街地活性化協議会は費用負担しない。
- 2019年度のワークショップの説明だけでなく、中心市街地の目指す姿や実現時期を明確にし、その実現に向けた取り組みも示したうえで、当会議や全体会で進捗状況を共有する。

- ・多摩都市モノレールの町田方面延伸について

5月24日の全体会で市から説明する内容を次の通り確認した。

- ✓ 多摩都市モノレール延伸事業の背景
- ✓ 直近の町田市の取り組みの内容
- ✓ 町田市の今後の取り組みの予定

【協議の結果決定した事項】

- 遠い将来の話ではなく、実現に向けた具体的な取り組みがスピード感を持って進んでいることが伝わるよう、5月24日の全体会では、時期が分かるように説明する。

②産業政策課

- ・情報発信イベントについて

町田市、町田商工会議所、株式会社ジェイコムイースト町田・川崎局、小田急電鉄株式会社の4者で締結している情報発信連携協力に関する協定に基づき、町田市の魅力を発信するイベントを6月29日に小田急町田駅ビル東口広場(旧カリヨン広場)で開催することとなった。この件を5月24日の全体会で市から説明するため、イベントの実施内容等をまとめた資料を示して確認した。

2 その他

(1) まちたからフェスタについて

町田青年会議所主催のイベント「まちたからフェスタ」が11月23日に開催される。主催者によると、原町田大通りを通行止めにして開催できないか、警察に協議するとのことである。

(2) 次回会議の開催予定について

6月の会議は、日程の都合がつかないため、なしとする。7月の会議は後日調整し決定する。